

REAPOR®

苛酷な環境でも使用できる環境にやさしい吸音材です

Reapor®音響パネルは、カットストーンのように見える高性能吸音材です。

これはリサイクルガラス製の小さな気泡のある細粒から作られています。この細粒は特許取得済みの高温焼結プロセスで溶解され、室内でも屋外でも使用可能な、硬くて軽量でファイバーを含まない不燃性の石のような外観をしたパネルを形成します。この独特の材料は多孔質で、細粒間および細粒内の両方でノイズを吸収します。

Reapor®パネルは推奨接着剤を使って簡単に取り付けることができます（詳細については Reapor® 設置ガイドをご覧ください）。パネルは標準的な木工工具を使用して切断、穴あけ、溝を作ることができ、障害物があっても容易に取付けができます。

パネルは屋外の使用に適しています。パネルが濡れると、自然に排水し、太陽光で乾燥しますが、結果としてパネルが白華して、結晶性塩がパネル表面に堆積することがあります。白華しても防音性能には影響ありません。白華が発生した場合、塩は市販の白華クリーナーを使用して除去することができます。（詳細については Reapor® 設置ガイドをご覧ください）。

VOCステートメント

オーストラリアの汚染物質リスト、欧州連合理事会指令 1999/13/ECまたはUSA EPA 規則 40 CFR 51.100(s)など様々な法令に従って評価した結果、Reapor®には揮発性有機化合物(VOC)は含まれていません。本製品は、低VOC排出として分類できます。この材料排出量は、オーストラリアのグリーンビル協議会の「グリーンスター」クレジットIEQ-13で規定されている閾値0.5 mg/m³/時よりも低い値です。ホルムアルデヒド化合物排出量は、「グリーンスター」クレジットIEQ-14で規定されている閾値0.1 mg/m³/時よりも低い値です。

仕様

色	明るい灰色
入手可能サイズ	25 x 625 x 625 mm 25 x 625 x 1200 mm
	50 x 625 x 625 mm 50 x 625 x 1250 mm
	63 x 625 x 625 mm
	数量によってはカスタムサイズも可能

25 mm 厚のReapor®はエッジが面取りされていません。

Reapor®は、Liaver社の登録商標で、ディストリビューターとしてPyrotekが許可を得て使用しています。



用途

- 鉄道および高速道路のトンネル、換気塔および遮音壁
- 屋外カフェ、バー、レストラン
- オフィスの内壁と天井、小売スペース、病院、学校、老人介護施設
- 非常口と階段吹き抜け
- 空調設備と発電機設備室
- 産業用防音筐体
- 射撃場

特長

- 長期間の天候、水、および UV への耐性あり
- 不燃性
- 0.95という非常に高いNRC (50 mm 厚のパネル)
- 標準木工工具を使って簡単に切断、穴あけ、溝の作成が可能
- 屋内外どちらの用途でも調和する「石のような」自然な外観
- リサイクルガラス製
- 軽量
- ファイバーフリー



製品仕様

製品名	厚さ (mm)	パネルサイズ			密度 (kg/m ³)
		長さ (mm)	幅 (mm)	概算重量 (kg)	
Reapor® 25/625625	25	625	625	2.6	270
Reapor® 25/1200625		1200		5.1	
Reapor® 50/625625	50	625		5.3	
Reapor® 50/1250625		1250		10.5	
Reapor® 63/625625	63	625		6.6	

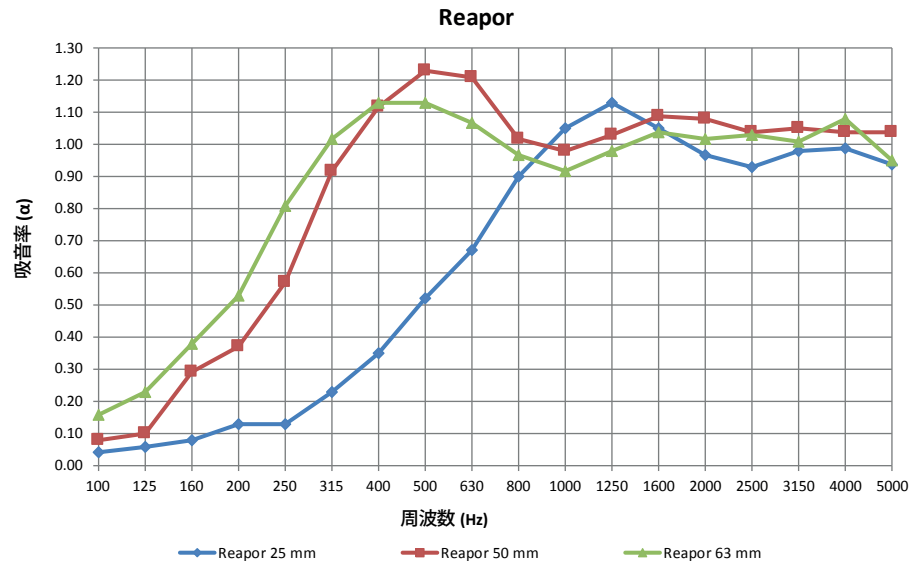
許容差: 寸法±1 mm、密度±10%。25 mm 厚のReapor®はエッジが面取りされていません。

材料特性

試験方法	特性	報告書	結果	
DIN 196-1	圧縮強度	B 12.16.103.01	1.46 N/mm ² (±10%)	
	曲げ強度		0.53 N/mm ² (±10%)	
DIN 1607	引張強度		0.14 N/mm ² (±10%)	
DIN 1048	動的弾性率		833 N/mm ² (±10%)	
DIN 52612	熱伝導率	1254P41/P	0.077 W/mK	
AS/NZS 3000	電気伝導率	9765	非導電	
EN 13501-1	建造物と建築材料の火災分類	KB 3.1/11-121-3	不燃性	
DIN 4102	耐火性	16-900 9171 002-1		
AS 1530.1 / ISO 1182	耐火性	FNC11639		
	耐火性 (Pyrotek CB 接着剤を使用したシステム)	FNC11641		
AS 1530.3	建築資材、部品、構造体に対する火気試験方法	16-000832	発火性	0
			延焼性	0
			発熱	0
			発煙	1
ISO 5660 / AS/NZS 3837	建築基準への準拠	FH 5964-TT	NCC	1
			NZBC	1-5
ASTM D5116	揮発性有機化合物総排出量	CV130829	0.026mg/m ² /時	
	ホルムアルデヒド化合物排出量		<0.005mg/m ² /時	

防音性能

周波数 (Hz)	Reapor 25 mm	Reapor 50 mm	Reapor 63 mm
100	0.04	0.08	0.16
125	0.06	0.10	0.23
160	0.08	0.29	0.38
200	0.13	0.37	0.53
250	0.13	0.57	0.81
315	0.23	0.92	1.02
400	0.35	1.12	1.13
500	0.52	1.23	1.13
630	0.67	1.21	1.07
800	0.90	1.02	0.97
1000	1.05	0.98	0.92
1250	1.13	1.03	0.98
1600	1.05	1.09	1.04
2000	0.97	1.08	1.02
2500	0.93	1.04	1.03
3150	0.98	1.05	1.01
4000	0.99	1.04	1.08
5000	0.94	1.04	0.95
NRC	0.65	0.95	0.95
SAA	0.67	0.97	0.97
α_w	0.45 (MH)	0.90	1.00



ウィーン実験研究所(オーストリア)およびCSIRO(オーストラリア)において、ISO 354:2003に基づき試験
報告書番号: MA 39-VFA 2007-1277.01、AC186-01-1 & P-BA 195/2017e

さらに詳しい情報と連絡先の詳細については、弊社のWebサイト pyroteknc.com をご覧ください

注意事項: 仕様は予告なく変更することがあります。この文書のデータは、独立した研究機関またはメーカーによる試験結果に基づいた平均値の代表例であり、あくまでも目安です。使用目的に対する適正を判断するには、意図した使用条件で材料を試験してください。音響試験結果により得られた結論は、独立認定試験機関が導き出したものです。この文書の記載事項により、購入者またはユーザーが、プロジェクトの必要性に関して製品適正判断の責任を免除されるものではありません。メーカーによって示されたデータについては、必ず音響、機械および消防技術者の意見を求めてください。個別のプロジェクトは多岐にわたるため、Pyrotekは、製品の使用結果が異なっても責任を負いません。Pyrotekは、示されている情報のみに基づいた結果生じる損害または間接損害については、責任を負いかねます。この情報の使用またはこの情報ページが言及する製品、プロセス、または装置の使用が第三者の特許や権利を侵害しないという保証はありません。免責事項 この文書には、Pyrotekの標準免責事項、保証および著作権条項が適用されます。 pyroteknc.com/disclaimer をご覧ください。

